

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

中・社会科

アンケート集計アプリにより、生徒の防災への意識調査を行い、課題を明確にする。

1 学習場面

調査活動（個別学習）

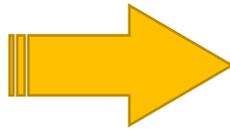
2 本時の目標

地域の特色を踏まえ、洪水時の避難について多面的・多角的に考察している。

3 授業内容をアップデート

Before

質問に対して、手を挙げて数える。また、事前にワークシートでアンケートを取り、集計する。



After

生徒は1人1台端末を用いて、教職員が用意したアンケート作成アプリに回答していく。

4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

○その場で集計結果をグラフによってすぐに確認することができる。これにより、結果をわかりやすく生徒に提示することができ、大幅な時間短縮が狙える。

★アンケートをやらせて終わりではなく、このアンケートから見える気づきや題きや課題を生徒から見だし、本時の展開へと繋げていく。

防災に関する意識調査

フォームの説明

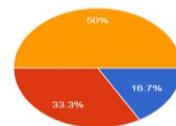
家族と、地震や洪水などの災害について話し合うことはありますか。

- 結構している
- ととききしている
- していない。したことがない。

家庭で災害の際の避難方法、連絡の取り方について話し合っていますか。

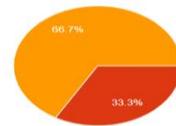
- 結構している
- ととききしている
- していない。したことがない。

家族と、地震や洪水などの災害について話し合うことはありますか。



● 結構している
● ととききしている
● していない。したことがない。

家庭で災害の際の避難方法、連絡の取り方について話し合っていますか。



● 結構している
● ととききしている
● していない。したことがない。

5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

中・社会科

共同編集機能を使って、仲間の考えを参考に、自分の考えを形成する

1 学習場面

個に応じた学習（個別学習）・協働での意見整理（協働学習）

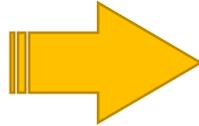
2 本時の目標

選挙の投票率を上げるにはどうしたらよいか、政治参加に着目して考察し、表現できる。

3 授業内容をアップデート

Before

友達のところに行き、相談する。自分の考えに近い人を探す。



After

生徒は端末上に準備された**共同編集シート**に自分の考えを入力する。**すべての生徒の考え**をシート上で確認することができる。

4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

- **自信をもてない生徒**は、**仲間の考えに触れ、どのように記載すればよいか参考**にし、自分の考えを記述することができる。
- **自分の意見と近い人や違う人**を一つのシート上で**瞬時に確認**することができる。
- ★ソフトの更新（保存）によって他生徒の考えを確認することができる場合があるので注意が必要。

氏名	自分の考え	なぜそのように考えたのか
〇〇 〇〇		
〇〇 〇〇		
〇〇 〇〇		

この後の学習過程でお互いの意見を交流させ、考えをより「広げ深める」ためにも、それぞれが自分の意見を持つことは重要となります。



5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

中・社会科

スライド（プレゼンテーションソフト）をスクリーン等に投影しながら発表し、自分の考えを伝える。

1 学習場面

発表や話し合い（協働学習）

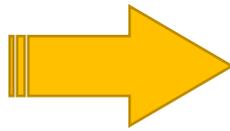
2 本時の目標

考えた根拠となる情報を示しながら、まとめた内容を適切に伝える工夫を考え、表現する。

3 授業内容をアップデート

Before

発表用の模造紙を作成し、作成した模造紙を広げて発表する。



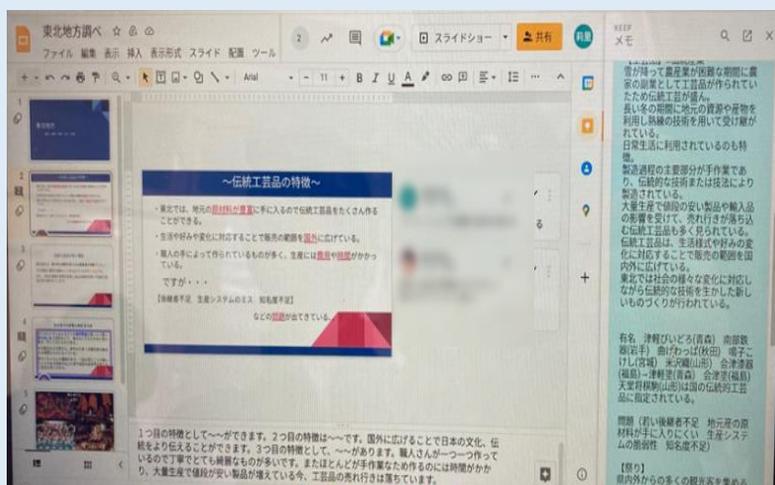
After

発表用のスライド（プレゼンテーションソフト）を作成し、そのスライドをスクリーン等に投影しながら発表する。

4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

- スライド作成は、情報の追記や削除が容易、端末上でグループ作業が行えるので、場所を取らず煩雑にならない。
- スライドによるスクリーン等の発表は、画像や文字が綺麗に映ることに加え、要点毎に表示されるので、聞き手も見やすくわかりやすい。



5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムとの関連

見いだす

自分で取り組む

広げ深める

まとめあげる

中・社会科

アンケート集計アプリにより、自己評価と他己評価を行う。
ウェブサイト作成ツールにより、全員が評価を確認し、思考の過程を振り返る。

1 学習場面

発表や話し合い（協働学習）

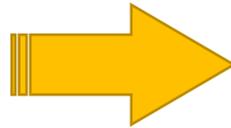
2 本時の目標

完成した作品に対する、自己評価と他者からの評価を比較検討し、自分の学習方法を振り返り、次に活かそうとしている。

3 授業内容をアップデート

Before

生徒は振り返りや自己評価、他者からの評価をノートやワークシートに記入する。



After

生徒は**アンケート集計アプリ**により、自己評価と他者からの評価を行い、集まった回答を基に、**ウェブサイト作成ツール**によってサイトを作成し、全員がスライドや評価を見られるようにする。

4 学習のポイント

○期待される効果 ★留意点

○アンケート集計アプリにより、**集計時間の大幅な短縮**ができ、その場で結果を見ながら振り返りを行い、次回への展望に繋げることができる。

★ウェブサイト作成ツールを使わずに、全体が評価や発表資料を見ることができる環境にできれば代用できる。

振り返りや改善（自己評価・他己評価）

B I U 〇 ×
フォーラムの説明

発表のわかりやすさ

- 5
- 4
- 3
- 2
- 1

自己評価・他者からの評価を実施



- 声の大きさ 96.0
- 話すスピード 77.6
- 掲示の工夫 88.0
- わかりやすさ 89.6

（発表時間 11分38秒）

参考文献・WEB

投影プリント

全員が発表スライドや評価を見ることができる

5 情報活用能力との関連

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現	振り返り・改善
発見	収集	整理、比較、処理、統計	形成、発信、伝達、表現、創造	振り返り、改善